

響屋大曲煙火 株式会社

製造業



夜空をチームで彩る 花火の製造と打ち上げ

伝統と革新～心に響く光と音～



事業内容・PR

■事業内容

花火の街「大曲」で、創造性豊かな花火で夏の夜空を彩る当社は全国でも特徴ある花火メーカーとして知られています。

皆さんが夏祭りなどで目にする打上花火は、製造できる会社が全国でも131社（2024年5月時点/日本煙火協会）と年々縮小傾向にあるなか、当社は花火の製造から打ち上げまですべてをトータルプロデュースしています。全国花火競技大会「大曲の花火」をはじめ、国内外で当社の丹精込めた花火が打ちあがっています。

当社は、花火を通じて地域や人の心を豊かにできる。感動を与えられる。夜空を彩る夏の風物詩「花火」の文化と伝統を継承しつつ、さらに発展させることが当社の役割だと考えています。

■当社の技術

花火の製造工程は基本手作業で行われますが、当社では自動玉貼機やふるい機、プレス機などを積極的に導入し、生産性向上と高品質担保を図るためのオートメーション化に取り組んでいます。工程は大まかに4つに分けられますが、分業制ですので1つの花火玉を全社員でつくり上げるためには現場の職人だけでなくすべての社員のチームワークが必要不可欠となっています。

当社の技術に加えて、花火の製造工場としては比較的大きな部類に入ることもあって、全国からも問い合わせがくるような企業へと成長しました。それでも満足いく花火は年間1～2発ほどで、常に理想やイメージどおりの花火を追い求めて、職人は研究や作業に日々没頭しています。

■組織風土

花火メーカーですので、男性ばかりの職人イメージを持つかもしれませんが、実は女性も多く活躍しています。10代～60代まで幅広い世代が揃い、若手もイキイキとして元気な職場であることが当社のウリでもあります。

最近では事務所の執務スペースもリフォームし目に見えて働きやすい環境を整えているほか、花火の素材を活用した封筒など遊び心に溢れた職場でもあります。

社員には移住者も多く、強い思いのある社員が当社の基礎となっています。伝統産業として地域に根差しながらも、グローバル展開も計画しており、全国で業界初のCEマーク（ライセンス）取得によって海外でも当社の花火打ち上げが目前に迫っています。

会社概要

代表者 代表取締役 齋藤 健太郎
所在地 〒014-0206 秋田県大仙市長戸呂字ハサバ長根1-5
TEL 0187-63-2848
E-Mail info@hibikiya.co.jp
URL https://www.hibikiya.co.jp/
設立 明治27年4月
従業員数 40人(男24人/女16人)

勤務条件・処遇

職種 花火製造及び打上業務
勤務時間 8:30～17:30
初任給 180,000円～
昇給 年1回
賞与 年2回
諸手当 役職手当、家族手当、精勤手当、通勤手当、
時間外手当等
休日休暇 日曜日、祝祭日、年末年始、
第2・4・5土曜日ほか当社カレンダーによる
保険 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等
福利厚生 退職金制度等

応募範囲

☒ 大学院卒 ☒ 大学卒 ☒ 短大卒 ☒ 高専卒
☒ 専修卒 ☒ 高校卒
☒ Aターン（県外から秋田への就職希望）

応募職種

花火製造及び打上業務、営業事務

